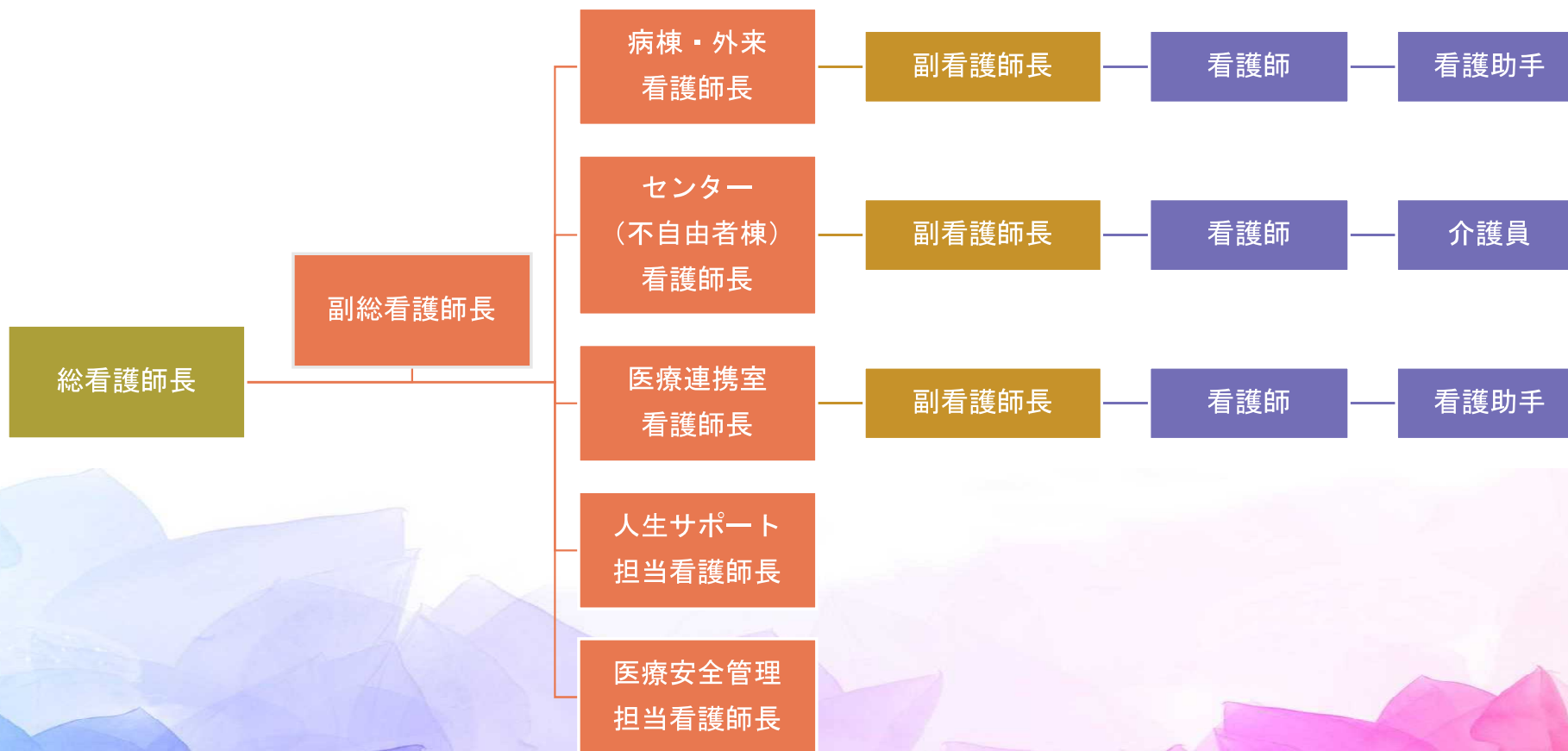


看護課の組織



看護課の理念

私たちは入所者の健康と安全を護り、
その人らしい生活ができるように支援します。
私たちは入所者の尊厳と人権を守ります。



©長久光明園友愛会

看護課運営方針

人生サポートチームの活動をさらに活発にし、
入所者の思いに寄り添い、その人らしく生活できる援助を
「その人らしく生きることを支える」を合言葉に、チーム一丸で取り組む。
笑顔と思いやり、支え合う心をもって共に成長し合う。

看護単位・看護方式

看護単位

- **病棟** ・ ・ 園内に一つの病棟で、内科・外科・整形外科・心療内科など様々な疾患を持つ入所者が入室し、治療・看護を受けています。
外来業務も担当しています。
- **センター（3単位）** ・ ・ ハンセン病後遺症がある入所者の生活の場です。
特別重度から軽度の不自由度のある方々の生活支援を中心に看護、介護を行っています。
- **医療連携室** ・ ・ 入所者が園外の医療機関などへ受診や治療入院する際の調整、入所者への付き添いなどMSWと連携し行っています。
また、一般舎に住んでいる入所者の健康管理を行っています。

看護方式

- 固定チームナーシング
- 看護師：三交代夜勤・介護員：当直体制

邑久光明園 看護課教育理念



教育とは学習者の行動に価値ある変化（行動変容）をもたらすための取り組みです。

国立療養所邑久光明園看護課は、当看護課の理念を具現化するために、看護科職員に意図的に・組織的に働きかけます。

同時に看護科職員は自律と責任のもと、教育に参加することで自身のキャリア開発と、個人の自己実現を目指します。



国立ハンセン病療養所 看護職員能力開発プログラム

1. 国立ハンセン病療養所が目指す看護師像

理論と技術を持って実践し看護を創造する

～高い倫理観に基づいて～

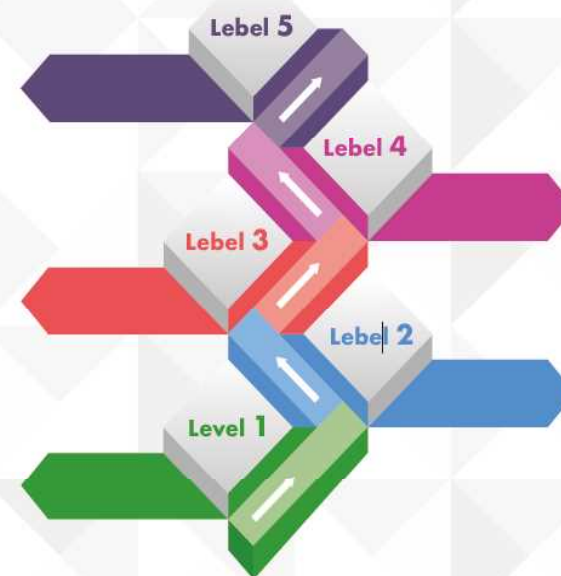
2. 国立ハンセン病療養所の役割を果たすために求められる看護師としての能力

国立ハンセン病療養所の役割を果たすために求められる看護師の能力として、下記の6点があります。

高い倫理観に基づき、国立ハンセン病療養所の看護師として誇りを持って活き活きと働き、役割を果たせるよう、自己の能力を開発していきます。

- 1) 高度な専門的知識・技術を有し、主体的に実践できる
- 2) 高い倫理感に基づいた、質の高い看護の提供ができる
- 3) 多職種と協働し、看護の役割を発揮する
- 4) 療養所の運営に参画でき、看護におけるマネジメントができる
- 5) 後輩と共に学び合い、自律した看護職になる
- 6) 臨床看護研究ができる能力を有し、看護を創造する

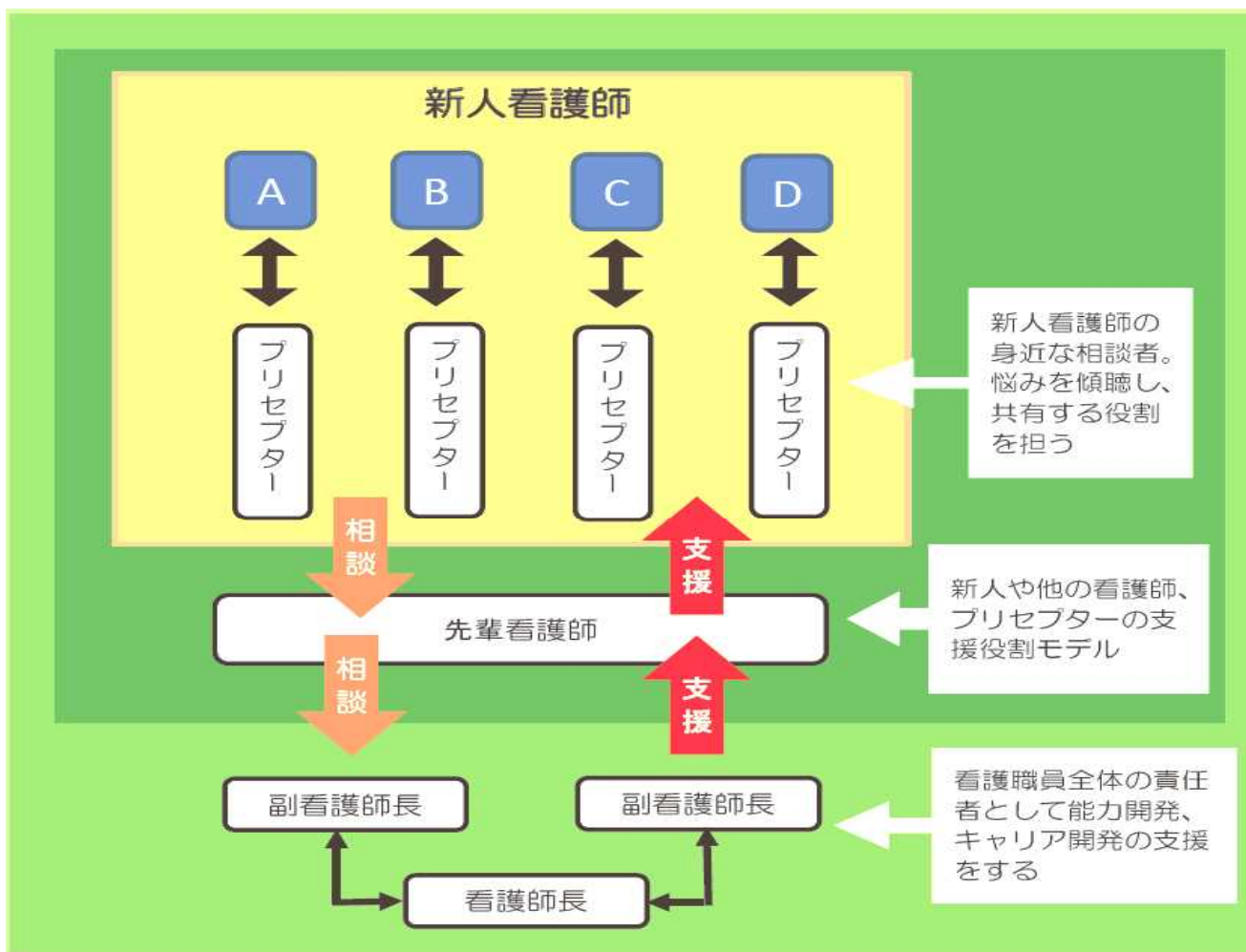
看護職員 能力開発プログラム



看護職員の能力開発(研修)体系図



看護単位における支援体制



邑久光明園看護課は 頑張るあなたを応援します



当園では認定看護師を目指す方を支援していきます。

当園では、准看護師から看護しを目指す方を支援していきます。

当園では、介護福祉士を目指す方を支援していきます。

看護課は看護師の能力開発プログラムの運用と共に、
国立ハンセン療養所介護職員教育プログラムを活用しています。